

117期通信

北海道小樽潮陵高等学校 1 学年通信
令和2年 10 月 14 日（水）発行 第16号
潮陵 1 学年団

☆球技大会

10月8日（木）～9日（金）の2日間に今年度初めて全校生徒が関わる学校行事として、球技大会が行われました。初日は、チア部と野球部によるパフォーマンスで幕を開け（会場が大いに湧いていました！）、主にバスケと卓球が行われました。女子バスケでは、F 組が準優勝し（写真上：2D-1F の決勝戦の様子）、A 組と D 組も3位に入賞するなど、随所に1年生が活躍する姿が見られました。卓球では、3年生が優勢の中、B 組が3位入賞と1年生ながら上位に食い込むなど、こちらも健闘する姿を見せてくれました。



2日目は、バレー、ドッチボール、フットサルが行われました。2日目は、初戦から1年生対決（写真下：1A-1F の男子バレーの様子）のカードが多かったこともあり、残念ながら1年生で上位に進出したクラスはありませんでした。



競技終了後は、体育館で後夜祭（軽音楽部のバンド演奏、抽選会、エンディングムービー）が行われ、その後グラウンドに移動し、大輪の花火を鑑賞し2日間に渡る球技大会が終了しました。行事のない学校生活が9月まで続きましたが、遠足・球技大会を経て、皆さんの生き生きとした表情を目の当たりにし、本当に嬉しい気持ちになりました。

球技大会開催にあたり、時間のない中多くの生徒が企画運営に尽力してくれたこと、生徒会の生徒がマスクの着用・体育館入り口での消毒の呼びかけをしてくれたことなど、多くの方々のきめの細かい配慮があったことを忘れてはいけませんね。

☆英語スピーチコンテスト

10月7日（水）6校時に英語スピーチコンテストの学年発表を実施しました。「私の宝物」をテーマにクラス内で発表を行い、各クラス2名が選出され、全体で12名の代表生徒がそれぞれ個性を生かし堂々とスピーチしていました。

その中で優勝したのは、“中学校3年生のときのスピーチコンテストで先生と交わした約束”の話を題材にスピーチした E 組の N. A さん（写真上）。



準優勝は、“お父さんからプレゼントしてもらったギター”の話をスピーチした A 組 K. K さん（写真下）でした。



今回審査員をして頂いたのは、加澤校長先生、ALT のケリー先生、武蔵女子短期大学よりお越し頂いた岩田先生の3名でした。7校時は、岩田先生にそのままお残り頂き、“洋楽を上手に歌おう”という内容で出前授業をして頂きました。

“Dancing Queen”（ABBA）とドラえものの主題歌を重ね合わせた例や“EXCITE”（三浦大知）などの曲を例にあげ、洋楽を上手に歌うためには音節を掴むことが大切であるという内容の授業でした。普段とは違う角度から英語を学ぶ有意義な時間になったのではないのでしょうか。

＜英語スピーチコンテスト代表生徒＞

K. K さん（A 組）・M. E さん（A 組）・K. Y 君（B 組）
T. M さん（B 組）・I. W さん（C 組）・M. S さん（C 組）
K. S 君（D 組）・K. K さん（D 組）・N. A さん（E 組）
M. N さん（E 組）・K. R 君（F 組）・F. H 君（F 組）
※司会：G. Y 君（A 組）・M. K 君（D 組）